甲府市公共施設再配置計画（第2次実施計画）策定等支援業務委託仕様書

1 業務名

甲府市公共施設再配置計画（第2次実施計画）策定等支援業務

2 業務の目的

本市の公共施設等について、現状や課題に関する基本認識や公共施設等マネジメントの基本方針等を定めた「甲府市公共施設等総合管理計画（令和4年度改訂）（以下「総合管理計画」という。）」で掲げた目標である「公共施設の保有量（延床面積）を今後30年間で31%削減」を達成するには、甲府市公共施設再配置計画に基づき、市民ニーズを把握する中で、機能の重複や低利用な施設は、実情を検証したうえで施設総量を適正化し、必要な施設については予防保全による長寿命化を図るとともに、民間事業者等との連携により施設の管理運営を効率化することで、公共施設の再配置を着実に進め、財政負担の軽減及び平準化を図る必要がある。

本業務は、令和元年度に策定した「甲府市公共施設再配置計画（第1次実施計画）（以下「第1次実施計画」という。）」が令和7年度で終了することから、施設評価等を基に設定する再配置に係る方針を踏まえ、今後の目標達成に向けた実効性の高い次期計画（第2次実施計画）（以下「第2次実施計画」という。）を策定することを目的とする。

3 履行期間

契約締結日から令和8年3月31日までとする。

4 業務体制

(1) 業務の進捗管理を行うため、次のとおり技術者を配置すること。

ア 実施要領に記載の「参加資格要件」を満たす管理技術者を配置し、業務全般にわたる工程管理及び業務遂行における技術的管理を行うこと。

イ 実施要領に記載の「参加資格要件」を満たす照査技術者を配置し、業務の主要な節目において、仕様書等に基づく業務遂行確認等の技術的照査を行うこと。

ウ 管理技術者は、照査技術者を兼務することはできない。

(2) 本市との打合せ及び協議は、毎月1回の定例会を基本とするが、業務遂行上必要な場合は、適宜実施すること。また、その際は当該協議の議事録を作成すること。

5 業務内容

委託業務の内容は、以下のとおりとする。なお、各業務は本市が設置する庁内検討会議（公共施設等マネジメント会議、資産利活用推進委員会）や外部有識者等からなる外部検討会議等と連携を図りながら履行すること。

また、次の業務工程については、最低限実施すること。

【令和 6 年度】

- 第 1 回 庁内・外部検討会議の開催

- 市民意向の把握 ①

- 施設評価の実施

- 再配置に係る方針案の設定

- 第 2 回 庁内・外部検討会議の開催

【令和 7 年度】

- 市民意向の把握 ②

- 実施計画案の策定

- 第 3 回 庁内・外部検討会議の開催

- 実施計画案の見直し

- 第 4 回 庁内・外部検討会議の開催

- 実施計画策定完了

(1) 甲府市公共施設再配置計画（基本方針編）の改訂

総合管理計画との内容の重複や文言の相違等を確認のうえ精査し、甲府市公共施設再配置計画（基本方針編）（以下「基本方針編」という。）の改訂を行うこと。

(2) 第 2 次実施計画の策定関連

本市が保有する全施設について施設評価等を実施し、各施設の再配置に係る方向性及び手法を定め、対象施設の選定を行い、第 2 次実施計画を策定すること。

なお、計画期間は令和 8 年度から令和 17 年度までの 10 年間とする。

【令和 6 年度 実施業務】

ア 市民意向の把握①（公共施設の在り方等に関する意向調査）

各施設の再配置に係る方針へ反映するため、公共施設の在り方や適正配置の方向性等について、市民意向調査を実施すること。

<参考>

第 1 次実施計画策定時は、市民アンケート調査を実施

イ 再配置に係る方針案の設定

(ア) 再配置の方向性に係る判断材料とするため、本市が保有する全施設を対象に施設評価を行うこと。なお、施設評価にあたっては、本市ファシリティマネジメントシステムのデータを活用すること。

また、庁内組織の合意形成を図るため、施設所管課等に対し管理状況や課題、今後の方向性や意向等についてヒアリングを実施し、結果を取りまとめること。

(イ) 基本方針編の考え方や市民意向、施設評価結果等を踏まえ、各施設の再配置に係る方向性及び手法を検討し、第 2 次実施計画に位置付ける対象施設を選定のうえ、本市の特色を考慮した再配置に係る方針案を設定すること。

なお、本市のみならず、県央ネットやまなし（やまなし県央連携中枢都市圏）など隣接する市町村を含む広域的な視点をもって行うこと。

【令和7年度 実施業務】

- ウ 市民意向の把握②（再配置に係る方針案に対する意向調査）
再配置に係る方針案に対する意見・意向を実施計画案へ反映するため、市内全域の地域住民に対し市民意向調査を実施すること。

<参考>

第1次実施計画策定時は、市民ワークショップ及びポスターセッションを実施

エ 第2次実施計画書の作成

甲府市総合計画をはじめとした、本市における各種関連計画による施設の役割や位置づけ等を整理し、整合を図るとともに、設定した再配置に係る方針を踏まえ、「第1次実施計画書（本市ホームページ掲載）」を参考に、「第2次実施計画書」を作成すること。なお、職員や市民等が容易に理解できる内容の計画とすること。

また、基本方針編及び第2次実施計画を市民に分かりやすく周知するための「概要版」を作成すること。

【各年度共通 実施業務】

オ 検討会議の運営支援 【各年度2回開催】

第2次実施計画を策定するにあたり、段階的に庁内検討会議及び外部検討会議へ諮ることから、各会議へ出席し、資料説明及び質疑に対する回答等を行うとともに、当該会議の資料及び議事録の作成を行うこと。

会議名		開催回数
庁内検討会議	公共施設等マネジメント会議	4回
	資産利活用推進委員会	4回
外部検討会議		4回

※ 会場は本市庁舎等を想定し、会場の確保は本市が行う。

※ 外部検討会議の委員報酬は、本市が負担する。

(3) 公共施設マネジメントの推進支援

ア 公共施設マネジメントを推進するため、職員に必要な意識改革に資する取組(職員研修など)を提案し、実施すること。

イ 公民連携によるコストの最適化や施設運営の効率化等を図るため、公民連携の効果的な手法を提案し、導入に向けた支援を行うこと。

6 成果品

本業務の成果品は、概ね次のとおりとし、詳細は契約時に本市と協議のうえ決定する。

No.	品名	規格	部数	備考
1	基本方針編	A4 版 両面	70 部	1 冊にまとめる。
2	第 2 次実施計画	ファイル綴り		
3	基本方針編・第 2 次実施計画 概要版	A3 版 両面 コート紙 菊判 76.5K	100 部	
4	業務報告書	A4 版 ファイル綴り	1 部	
5	その他収集したデータ一式	—	—	電子データのみ。
6	上記の電子データ一式	—	—	

※ 成果品において、使用する専門用語には注釈を付記し、文字だけでなく閲覧する者が直感的に要点を理解できる構成とすること。

※ 印刷物は原則カラー印刷とするが、内容により本市との協議を経て、単色印刷も可とする。なお、単色印刷とする場合は、濃淡を調整するなど白黒で複写した際にも分かりやすいデザインに留意すること。

※ 電子データは、直接印刷が可能な解像度の PDF 形式及び編集が可能なデータ形式（Word 形式、Excel 形式等）を DVD 等に格納し、ウィルス対策処理を施してから納品すること。

※ 成果品の所有権、著作権、利用権は、本市に帰属するものとする。

※ 業務完了後に、受託者の責任に帰すべき理由による成果品の不良箇所があった場合は、受託者は速やかに必要な訂正、補足等の措置を行うものとし、これに対する費用は受託者の負担とする。

8 その他の注意事項

- (1) 受託者は、個人情報保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）を遵守し、業務上知り得た個人情報等の秘密を他人に漏らしてはならない。業務終了後においても同様とする。
- (2) 本業務により得られた成果品、資料、情報等は、本市に許可なく第三者に公表、漏洩等をしてはならない。
- (3) 受託者は、本業務の全部又は主たる部分を第三者に再委託してはならない。
- (4) 受託者は、本業務の一部を第三者に再委託するときは、あらかじめ本市へ書面により報告し、本市の承認を得ること。
- (5) 本業務に係る費用は、本仕様書に明記があるものを除き、すべて委託料に含む。
- (6) 本仕様書に定めのない事項や、業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、速やかに本市と協議を行うこと。